

指定管理者施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート(平成25年度事業分)

1 施設の概要

施設名	山梨県立八ヶ岳スケートセンター	所管課	スポーツ健康課
所在地	北杜市小淵沢町上の原3989-1	設置年月日 (改築年月日等)	平成6年12月1日
管理方式	指定管理者(公益財団法人山梨県体育協会、平成18年4月1日～)		
設置根拠 (法律、条例等)	山梨県立八ヶ岳スケートセンター設置及び管理条例		
設置目的	スケートの普及振興を図り、もって県民の心身の健全な発達に寄与するため。		
主な施設内容 (定員等)	管理事務所(528.83㎡)、倉庫兼休憩所(270.00㎡) 屋外スケートリンク(1周400m、幅13m)		
主な業務内容	施設及び設備器具の維持保全に関する業務 利用の承認に関する業務 その他教育委員会が必要と認める業務		

2 類似施設・近隣施設

名称 施設内容 利用状況等	小瀬スポーツ公園アイスアリーナ(屋内60m×30m):フィギュア、ホッケー、ショートトラック、カーリングに利用される。営業7月1日～3月31日 富士急ハイランドコニファーフォレストセイコオーバル(屋外400mトラック):スピードスケートの公式大会にも利用される。営業12月1日～2月28日(民間施設) 長野県茅野市国際スケートセンター(屋外400mトラック):八ヶ岳スケートセンターから約25kmの場所に位置している。
---------------------	---

3 利用状況

単位:人、%

		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度 (目標値)
利用者数	一般	3,365	4,127	5,219	
	高校生	387	411	617	
	中学生以下	7,906	9,359	10,086	
	利用者数合計	11,658	13,897	15,922	
	目標値	14,000	14,000	14,510	15,625
	目標値設定の考え方	当初は前年度と同様に15,000人としていたが、経費節減のため営業日数を短縮したことを考慮し、14,000人に変更した。	前年度と同様の目標値を設定する。	施設存続条件として設定されているH25年度の目標利用者数とする。	施設存続条件として設定されているH26年度の目標利用者数とする。
	対23年度比	100.0%	119.2%	136.6%	134.0%
稼働率		-	-	-	

4 収支状況

単位：円、%

		平成24年度	平成25年度 (計画値)	平成25年度 (実績値)	平成26年度 (計画値)
収入	施設利用料	5,472,750	5,248,000	6,112,170	5,626,000
	指定管理者委託料	50,225,000	49,868,000	49,868,000	50,558,000
	その他	0	0	0	142,000
	収入合計(A)	55,697,750	55,116,000	55,980,170	56,326,000
支出	人件費	7,079,660	8,987,000	7,786,882	8,461,000
	県への納付金	0	0	0	0
	管理運営費	47,769,664	46,129,000	47,463,199	47,865,000
	(うち外部委託費)(B)	25,370,100	25,838,000	25,370,100	26,386,000
	支出合計(C)	54,849,324	55,116,000	55,250,081	56,326,000
収支差額(A - C)		848,426	0	730,089	0
外部委託比率(B ÷ C)		46.3%	46.9%	45.9%	46.8%
利用者一人当りの経費		3,614	3,437	3,132	3,236

5 利用者満足度

実施方法等	実施時期：平成25年12月～平成26年1月 実施方法：一般利用者、競技利用者へのアンケート 回答数：206人
-------	--

単位：%

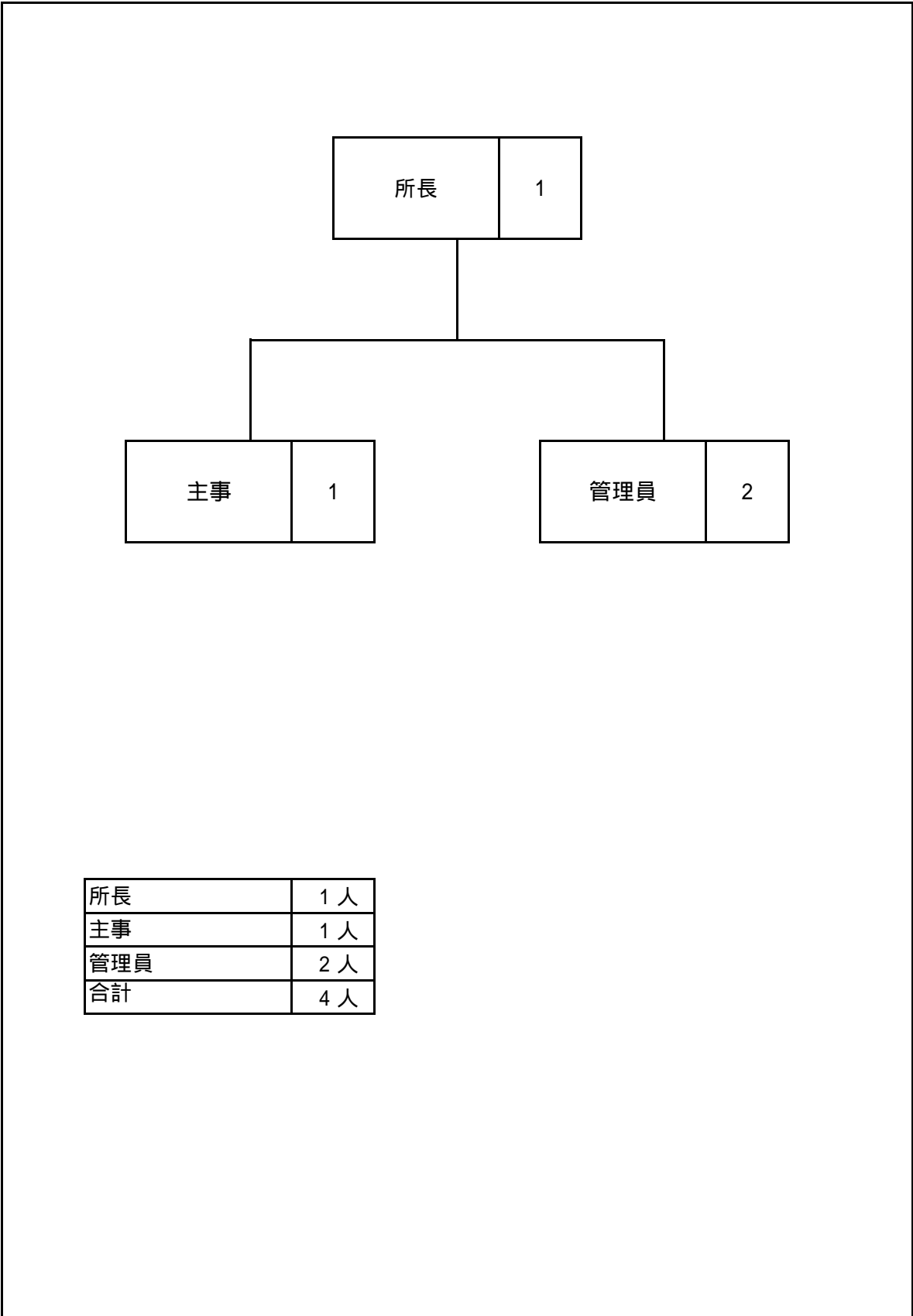
調査項目	満足・十分	普通・ どちらでもない	不満足・ 不十分	不明・ わからない
施設・設備管理	90.8%	0.0%	9.2%	0.0%
利用規程	89.0%	0.0%	10.5%	0.5%
職員の対応	97.5%	0.0%	2.5%	0.0%
売店	72.0%	0.0%	28.0%	0.0%
施設全体の満足度	93.8%	0.0%	6.2%	0.0%
各項目の平均	88.6%	0.0%	11.3%	0.1%

利用者の意見	<ul style="list-style-type: none"> ・土曜日の無料制度がありがたい。 ・施設の方々がとても親切でした。 ・初心者も楽しく安全に滑れるように、リンク周りに手すりを設置してほしい。 ・トイレをすべて洋式にしてほしい。 ・ショートレッスンはとても良いが、午前中にも実施してほしい。 ・初めての利用者には、窓口で詳しく利用案内をしてほしい。
利用者の意見への対応	<ul style="list-style-type: none"> ・施設設備の要望については、県と協議を行い検討する。 ・初心者対象のショートレッスンは、利用者が多い毎週日曜日の午後2時から8回開催したが、午前中も対応できるように検討を行う。 ・お客様の立場に立った接客対応に努めるとともに笑顔で心がけ、快適にご利用いただけるように努める。

6 評価結果

	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理業務	施設、設備及び備品は正常に保持し、適正な利用に供するよう日常的な保守点検、修繕等を行った。また、良好な環境衛生、美観の維持を心がけ、快適な空間を保つため、開場前に場内の清掃を行うなど環境美化に努めた。	施設の維持管理については、事業報告書や現地確認の結果、適正に業務執行されている。引き続き事業計画書どおり適正に業務を行うこと。
運營業務	施設の利用案内、各種団体の調整、広報宣伝活動を行い、利用促進に努めた。また、危機管理として災害時対応の確認や訓練研修を実施し、事故防止に努めた。	施設の運營業務については、事業報告書や現地確認の結果、適正に業務執行されている。引き続き事業計画書どおり適正に業務を行うこと。
自主事業	貸靴コーナーを設置し手軽に利用できるようにし、設置場所を工夫し混雑を緩和した。祝祭日、年末年始には臨時売店を設置し、温かい飲食物の提供により利用者サービスの向上に努めた。今後も事業計画書に基づき、継続していきたい。	自主事業については概ね事業計画書どおりに業務が行われていることを確認した。引き続き積極的に自主事業を計画し、利用者へのサービス向上に努めること。
利用状況	利用者数について、目標値を上回る人数を確保することができた。	施設存続の条件である目標利用者数を達成できるよう、関係団体との連携や創意工夫したPR活動、情報提供に積極的に努めること。
収支状況	燃料費、光熱費などの管理運営経費削減に努め、施設の修繕など整備を行った。	支出を抑えるなかで、安全・利用促進のため施設の修繕などを進めた経営努力について評価できる。
利用者満足度	常にお客様の立場に立ち、おもてなしの心を持ってサービスの向上に努めた。今後も、お客様の声を大切に、満足していただけるように努める。	接客対応について高い評価を得ている。今後はアンケート調査の結果等から利用者ニーズを把握しサービスの向上に努めること。また、サービスの周知を図ること。
運営目標の達成状況	利用者数目標の14,510人に対し、実績15,922人は目標達成率109.7%であり、施設存続の条件として設定されている平成25年度の目標人数について達成することができた。	
施設所管課による総合的な評価及び指導事項	設備の管理や安全管理をはじめとした維持管理業務について適正に実施されている。平成26年度についても引き続き経費削減に努めること。利用者数増加を目指し、アンケート調査や現場の意見を参考に、利用者ニーズを把握し、管理運營業務に生かすこと。また、自主事業についても創意工夫により利用者サービスのさらなる向上に努めること。	
施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況	施設的环境美化や維持管理を徹底し、お客様に気持ちよく、また安全に利用していただけるよう努める。経費は徹底して無駄を省き、経費の削減に努める。利用者の意見や要望を把握し、可能な限り敏速に業務へ反映させ、サービスの向上及び利用者数増加を図る。また、利用者数増加策としてホームページの充実、近隣の観光施設へのパンフレットの配布などの広報活動にも努めていく。	

7 管理体制(組織図)



所長	1人
主事	1人
管理員	2人
合計	4人